



- 一方井ダム氾濫時の水位
- 50cm未満
 - 50cm～1m未満
 - 1m～2m未満
 - 2m～3m未満
 - 3m～4m未満
 - 4m～5m未満
 - 5m以上
- 到達時間(単位:分)

当マップの氾濫水位は、巨大地震等により一方井ダムに異常があった場合に予想される被害範囲を示しております。なお、北上川との合流以降は、河川水位の状況により範囲が広がる恐れがあることから、有事の際は、警報等に従い避難行動を行うようお願いします。

- 川口地区 指定緊急避難場所・指定避難所**
- 川口小学校 ☎65-2004
 - 川口公民館 ☎65-2001
 - 社会体育館 ☎65-2001
 - 川口保育所 ☎65-2131
 - 働く婦人の家 ☎65-3080

土砂災害凡例

土砂災害警戒区域(土石流)
土砂災害特別警戒区域(土石流)
土砂災害警戒区域(急傾斜地)
土砂災害特別警戒区域(急傾斜地)
浸水危険箇所(過去に浸水した箇所)
指定緊急避難場所・指定避難所
崩壊土砂流出危険箇所

北上川浸水想定区域図(2日間総雨量412mm)

浸水した場合に想定される浸水深
0. 5未満の区域
0. 5～3.0m未満の区域
3. 0～5.0m未満の区域
5. 0～10.0m未満の区域
10. 0～20.0m未満の区域

土石流危険区域・溪流

谷や斜面に貯まった土・石・砂などが、梅雨や台風などの集中豪雨による水といっしょになって、一気に流れ出してくるのが土石流です。破壊力が大きく、また速度も速いので、大きな被害をもたらします。

このような被害をもたらす恐れのある区域・溪流を**土石流危険区域・溪流**といいます。

急傾斜地崩壊危険箇所

地面にしみ込んだ水分が土の抵抗力を弱め、弱くなった斜面が突然崩れ落ちるのが急傾斜地崩壊危険箇所です。突発的に起こり、瞬時に崩れ落ちるので、逃げ遅れる人も多く、死者の割合も高くなります。また、地震をきっかけに起こることもあります。

このような被害が人家に生じる恐れのある箇所を**急傾斜地崩壊危険箇所**といいます。